

# デイサービス 日和

## 第2回運営推進会議議事録

管理者 滝 真二

下記要領にて第2回運営推進会議を行いましたので、ご報告いたします。

### 記

1. 日 時：平成29年3月17日（金）14:00～15:00

2. 場 所：デイサービス 日和 デイルーム

3. 参加者：計 7 名

内訳 管理者 滝 真二

生活相談員 安藤 真由美

ご利用者様ご家族

民生委員 2名

利用者代表

江南中部地域包括支援センター

### 4. 議事録

#### (1) 委員長挨拶

管理者より、各委員へご出席のお礼の挨拶を行った。

#### (2) 出席者紹介

管理者より、どのような立場の方なのか等、各委員の紹介を行った。

#### (3) 運営状況報告

管理者より、運営状況の報告を行った。

##### 1、登録者と利用状況（別紙2）

6ヵ月間の登録者人数と介護度の報告。お試し利用者、新規利用者、退所者、平均介護度の報告。男女比は男性が2割。退所の理由は、当施設が地域密着通所介護に移行し、扶桑町の方が要支援から要介護に変更となり、江南市の地域密着型通所介護を利用できなくなったためや、岐阜の実家に戻られたためである。

##### 2、事業所の理念 ～ 5、地域交流（別紙3）

##### 6、活動について（別紙4～6）

###### (1) 歩行訓練を兼ねた外出

年間行事計画に基づき、地域の資源を有効に利用し、花見やイベントに楽しむ。

下肢筋力低下予防のため、目的を持って歩けるように計画をしている。

###### (2) ボランティアの方による活動

習字、手芸、工作、音楽ボランティアをはじめ、新たに絵手紙教室と体操教室のボランティアによる活動も増えた。また高齢者ならではの悩みを和尚様に聞いて頂いたり、一緒に

読経も行った。1年の活動の成果を地域のギャラリーを使用し、展示した。

### (3) 季節のイベント

運動会、クリスマス会、新春初笑大会、成田山参拝など季節の行事を行っている。

ご利用者にも選手宣誓やマジックを行ってもらい、職員も知恵を絞って体を張り、皆さまが笑って頂けるように努めている。

#### 7、手作りの食事、おやつ

冬は体が温まるおでんや鍋を提供。皆で餃子やおはぎを作った。

おやつも手作りの苺大福や桜まんじゅうを提供し、季節感を楽しんで頂いている。

#### 8、ご家族の悩みに対する対応 (別紙7)

ご家族の悩みも様々で、連絡ノートやメールでもやりとりを行っている。ケアマネージャーとも連携、共有し、より良いアドバイスや対策を導く事に努めている。

#### 9、本人の悩み 別紙(7)

ゆっくりと傾聴し、対策案があればご家族やケアマネージャーと連携して解決に導くように努めている。

#### 10、ヒヤリハットとその対策 別紙(8)

### (4) 今後の活動について (別紙9)

ご利用者から要望のあるネイル、メイクセラピーを取り入れたり、ご家族にも体操教室や絵手紙の参加の声かけをしていく。

### (5) 質疑・応答など

- ・民生委員より質問→1日何人の方が利用されていますか。  
→定員は10名です。おかげ様で日々10名ご利用予定となっておりますが、体調不良や私事都合、ショートステイなどで休まれる方はいらっしゃいます。
- ・民生委員より質問→職員は1日何人いますか。  
→現在は職員が不足しており、平均すると3,5人強です。もう少し介護職員が欲しく募集をしていますが、採用に至らないのが現状です。
- ・民生委員より質問→食事はここで作っているのですか。  
→ここの台所で作っています。ご利用者にも冬季以外は調理を手伝ってもらいます。
- ・民生委員より質問→認知症の方はどれくらいいますか。  
→9割の方が認知症と診断されています。軽度の方がほとんどですが、日付などがわかる方のほうが少ないです。
- ・民生委員より→家庭的で温かい場所なので初めての方でも抵抗がなさそうですね。
- ・民生委員より→家族や本人に安心できる場所であって欲しいです。
- ・皆さまと利用者代表と、趣味や独居生活についての会話が弾む。

本日の会議開催の謝辞を述べ、次回開催の協力、今後の協力をお願いし、閉会した。

以 上